

当法人の経腸栄養関連旧規格製品に関する対応について

2022年7月27日
医療法人財団はるたか会
理事長 前田浩利

2022年5月20日に厚生労働省より「経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えに係る方針の一部見直し」通知*が発出され、今後も旧規格製品の使用が国によって正式に認められました。この通知を受け、当法人は以下のように対応します。

*通知はコチラ

<https://www.mhlw.go.jp/content/000941527.pdf>

- 1) 旧規格・新規格ともに製品のメリット・デメリットを説明した上で、患者様の病態や状況にあった規格製品を提案します。旧規格製品使用を希望される場合には、使用の根拠を患者様と確認・共有した上で旧規格製品をお渡しします。

*旧規格製品を使用する際の確認事項についてはコチラ

http://www.js-smid.org/docs/info_220621.pdf

- 2) 旧規格・新規格いずれの場合でも、経腸栄養関連製品の安全性について適切なモニタリング*を行ない、得られた情報は国や企業へ還元し、両規格製品の改良やよりよい新製品の開発に貢献していきます。

*モニタリングの必要性に関してはコチラ

令和4年度第1回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医療機器・再生医療等製品安全対策部会安全対策調査会 議事録

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25897.html

- 3) 当法人ではミキサー食注入の意義を理解し、今後も支援していきます。